

生物多様性講座 開催報告

チョウの鱗粉転写

7月5日(日) 13:00~14:30

★ 参加人数 子ども14名、大人11名

1. お話し：蝶や蛾の生態の不思議

講師 ビオトープネットワーク中部 宇野先生

- ・世界の蝶・蛾の多様性：日本と世界の美しい種類の紹介
- ・日本の固有種と生態：日本にしかない蝶や、蝶の食性（草食・食樹）について
- ・クイズ：蝶と蛾の見分け方（触角の形の違いなど）

会場展示：鱗粉転写の見本作品：10作
蝶・蛾の美しい標本：4箱



2. 体験「鱗粉転写（りんぷんてんしゃ）」

- ・羽がズレないように、全員が集中して丁寧に取り組みました。
- ・少し難しかったけれど、完成した世界に一つだけのキレイな作品ができました。



3. 参加者の声

- ・難しいけど、つくるのがめちゃくちゃ楽しかった！
- ・蝶々の色がかわいくて、きれいにできて記念になった。
- ・蝶々は頭から棒が2本出ている（見分け方）のが分かった。
- ・絶滅危惧種の生き物は捕まえない。
- ・生き物を大切にしたい。
- ・博物館では見るだけですが、講師のお話を聞きながら学べて有意義でした。
- ・蛾の種類の多さや、日本固有の蝶がいることを初めて知りました。地味だと思っていた蛾に、こんなにキレイな種類がいることが分かりました。
- ・鱗粉の役目や標本の取り方を知り、子どもと虫取りに行きたくなりました。
- ・少し難しかったですが、出来上がったときは感動しました。家でも挑戦したいです。
- ・「見る・聴く」だけでなく、実際に本物の昆虫に触れる「鱗粉転写」という貴重な体験を通して、自然の美しさと思議さを五感で学びました。

